

NPO 法人ユーラシアンクラブ・愛川サライの講座を訪問

NPO 法人ユーラシアンクラブ・愛川サライでは、「春日台タウンカフェ」において、「愛川町の知られざる伝説から歴史と文化を学ぶ」をテーマにした全4回の講座を行っています。今回、11月12日（土）に行われた第2回の講座を訪問しました。

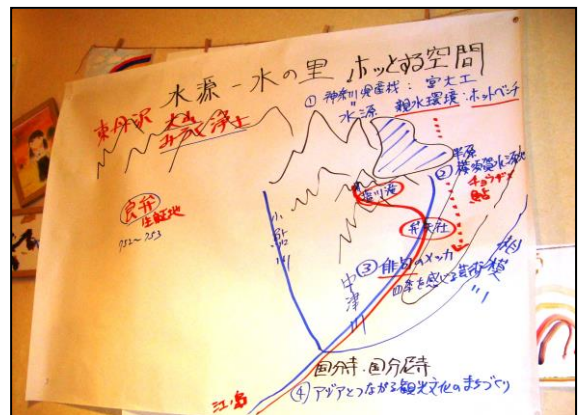
今回のテーマは「東丹沢に潜むアジア的世界」で、①七福神の一人で古代インドがルーツといわれる弁財天が、江の島から愛川に中津川河底の洞窟を歩いて来たという伝説。②奈良の大仏を行基とともに作った秦野生まれの良弁（ろうべん）と東丹沢山脈信仰。③ヒマラヤの地下水脈とその発見。④農耕民族と遊牧民族のあつれき等々。

同会の会長大野遼さんのお話は、大きなスケールにもかかわらず、わかりやすい内容で 飲み物を味わいながらの楽しい2時間でした。参加者のSさんは「弁財天伝説は、今の子どもは知らないと思うが、俺たちはみな聞いたものだ。」と、この講座の意義を語られました。別の参加者は、持ち込んだ歴史教科書と年表、世界地図を開きながら、興味が尽きないという様子でした。

“知るは楽しみ”を満喫できました。同時に、人と地域を大切に思い、多年にわたり培った非凡な知識・人脈を生かして今、愛川町に文化の爽風を送り続けている、ひたむきな大野さんの熱弁の温かさ ― 尊いと思いました。



△春日台タウンカフェで（右が大野さん）



△説明ボードの一つ（弁天社・塩川滝など）

NPOユーラシアンクラブ・愛川サライ ▶アジアの少数民族の理解、親睦を深める活動をしています。会長の大野遼（りょう）さんは、元記者で、2006年ロシア連邦サハ共和国の**国民栄誉賞**を受賞、キルギス共和国大使館文化アドバイザーや文化庁事業トータルアドバイザーも務めたとのこと。国際音楽・芸能公演のプロデュースなどで活躍されています。

あと1回 なたも参加できます

第4回（最終回）＝ 平成29年1月14日（土）「ヒマラヤと東丹沢の繋がり」

毎回◆時間：16時から18時まで ◆場所：春日台タウンカフェ（春日台児童館となり）

◆費用：300円（飲み物付） ◆申し込み・問い合わせ：090-3814-5322（大野さん）